

～社会福祉法人の存在意義を 発信する戦略的広報～

平成27年度 社会福祉法人 広報強化セミナー

同時開催：都道府県・指定都市社協広報担当連絡会議

（社会福祉協議会・社会福祉施設）

平成27年

8月31日(月)

～9月1日(火)

制度の狭間となっている福祉課題・生活課題が山積し、また、いろいろな主体が福祉サービスに参入しているなかで、社協・社会福祉法人は地域福祉の中核的存在として、支援を必要とする人々へのかかわりと支援活動を実践することが求められています。

社会福祉法人が今後、国民の信頼を得て、より一層地域コミュニティに根ざした取り組みを展開するためにどのような広報戦略と広報実践が必要なのか、講義・演習を通して考察します。

対象

都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会
ならびに社会福祉法人・福祉施設で広報活動を
担当するリーダー等

会場

全国社会福祉協議会
会議室(新霞が関ビル5階)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
TEL 03-3581-7889 FAX 03-3580-5721

参加費

10,000 円

定員

100 名

I 社協職員
コース

地域社会・住民に理解・信頼されるための社会福祉協議会の広報には何が必要かについて考え、学ぶ。

II 施設職員
コース

社会の期待に応える社会福祉法人・福祉施設の積極的な情報公開・発信のための広報の実践、取り組みの方策について考え、学ぶ。

申込
締切

平成27年8月10日(月) 必着

(定員に達し次第締め切ります)

※開催要綱および申込書は、下記のURLよりダウンロードできます。

<http://zenshakyo.net/download/kaisaiyoko.pdf>

主催 社会福祉法人全国社会福祉協議会 政策企画部 広報室

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-7889 FAX 03-3580-5721

平成 27 年度

社会福祉法人広報強化セミナー

テーマ 社会福祉法人の存在意義を発信する戦略的広報

(社会福祉協議会・社会福祉施設)

★同時開催：都道府県・指定都市社協広報担当連絡会議

1. 開催趣旨(骨子)

- 平成 27 年 2 月に社会保障審議会福祉部会の報告書「社会福祉法人制度改革について」がとりまとめられ、社会福祉法人に対して、経営組織の強化、運営の透明性、財務規律を図ることなどが必要とされている。
- そのうえで、地域における公益的な取り組みの実施を社会福祉法人の責務とし、具体的には、日常生活・社会生活上の支援を必要とする者に対して無料または低額の料金により福祉サービスを提供することが必要とされ、法改正が予定されている。
- 社協・社会福祉法人は、公益性と非営利性を備えた法人として、本来、地域コミュニティに根ざした組織でありながら、ややもすれば福祉制度の対象とされる方々への支援が中心となりがちになり、広く社会や国民に自らの取り組みを発信することも少ないという課題がある。
- 今日、制度の狭間となっている福祉課題・生活課題が山積し、また、株式会社や N P O 法人などいろいろな主体が福祉サービスに参入しているなかで、社協・社会福祉法人は主体的に地域社会をとらえ、支援を必要とする人々へのかかわりと支援活動を実践することが必要とされている。つまり、自らの今日的な存在意義を国民に示していかなければならない。
- 今回の社会福祉法人広報強化セミナーでは、「社会福祉法人の存在意義を発信する戦略的広報」をテーマに、社会福祉法人が今後、国民の信頼を得て、より一層地域コミュニティに根ざした取り組みを展開するためにどのような広報戦略と広報実践が必要なのか、学びあうことを目的にして開催する。
- あわせて、都道府県・指定都市社協の広報担当連絡会議を開催する。

2. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 期 日 平成 27 年 8 月 31 日 (月) ~ 9 月 1 日 (火)

4. 会 場 全国社会福祉協議会 会議室 (新霞が関ビル 5 階)
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2
TEL03-3581-7889 FAX03-3580-5721

5. 対 象 都道府県・指定都市・市区町村社会福祉協議会並びに社会福祉法人・福祉施設で広報活動を担当するリーダー等

コース	テーマ
I 社協職員コース	地域社会・住民に広く理解・支持、協力を得るための社協の広報には何が必要かについて考え、学ぶ。
II 施設職員コース	社会の期待に応える社会福祉法人・福祉施設の積極的な情報公開・発信、活動展開のための広報の実践、取り組みの方策について考え、学ぶ。

※いずれのコースも、いま、社会福祉法人の広報部門に必要とされる役割を確認し、自法人の広報戦略立案に資することを目的に実施する研修です。したがって、文章の書き方やデザイン・レイアウトの仕方など技術の習得を主眼とするものではありませんのでご留意ください。

6. 定 員 100 名

7. 参加費 10,000 円

8. 参加締切 平成 27 年 8 月 10 日（月）必着
※ただし、定員に達し次第締め切ります。

9. 事前アンケート【必須】

下記の URL より事前アンケートをダウンロードし、回答をご記入のうえ、全社協政策企画部広報室宛（z-koho@shakyo.or.jp）にメールでご提出ください。

ダウンロードができない場合は、全社協政策企画部広報室にお問い合わせください。

【事前アンケートダウンロード用 URL】

<http://zenshakyo.net/download/2015koho.xlsx>

※上記 URL にアクセスすると、事前アンケートが「読み取り専用」で開きますので、回答の際は、任意のフォルダに「名前を付けて保存」後、入力してください。

10. 当日の持ち物

グループでの演習時に、所属する組織の会報・広報パンフレット等を使用します。必要な部数等詳細は、参加券に同封するご案内をご覧ください。

1 1. 日程・内容

[第1日目・8月31日(月)]

時間	プログラム
12:00～	受付開始
13:00～13:10	事務連絡
13:10～14:10 (60分)	基調説明 「社会福祉をめぐる政策動向と広報の役割について」 説明：全国社会福祉協議会 政策企画部長 笹尾 勝
14:20～15:05 (45分)	実践報告 「公益活動の展開、社協・福祉施設の協働と広報」 報告：神奈川県社会福祉協議会福祉サービス推進部 ライフサポート担当課長 大関 晃一 氏
15:20～17:30 (130分)	【コース別】講義・演習 「社協、社会福祉法人・福祉施設の戦略的広報と実践に取り組む(仮)」 効果的な広報活動を行うためには、福祉の組織の基本理念や方針が事業・活動に反映されているかということを明確にする必要があります。そのうえで、地域コミュニティとの協働の観点のもとに、社協、社会福祉法人・福祉施設が何に取り組んでいるかということ発信し、理解されることが重要です。 つまり、組織の事業・活動の現状を分析し、強みや社会的な存在意義を明らかにすることで、有効な広報手段をもって広報戦略を打ち立て、実践していくことについて理解します。
	< I 社協職員コース > 講師：東海大学文学部広報メディア学科 教授 河井 孝仁 氏
	< II 施設職員コース > 講師：田園調布学園大学社会福祉学科 教授 村井 祐一 氏

【自由参加】情報交換会

時間	プログラム
17:30～18:30 (60分)	参加者全体での名刺交換とともに、情報交換、交流を行います。 ※参加費500円(参加費は、当日、会場で集めます)

[第2日目・9月1日(火)]

時間	プログラム
9:30~12:30 (180分)	<p>【コース別】 講義・演習「広報ツールの効果的な活用の取り組み(仮)」 社会福祉のニーズが多様化、深化するなかで、福祉制度も改革のときにあります。ステークホルダーに向け、より幅広く情報を発信していくために、社協と社会福祉法人・福祉施設にとって、機関紙・広報紙やホームページ等広報ツールの活用が大きな課題となっています。 多様な広報ツールを効果的に活用していくための知識・ノウハウを理解します。</p> <hr/> <p><Ⅰ 社協職員コース> 講師：東海大学文学部広報メディア学科 教授 河井孝仁氏</p> <p><Ⅱ 施設職員コース> 講師：田園調布学園大学社会福祉学科 教授 村井祐一氏</p>

<都道府県・指定都市社協 広報担当連絡会議>

時間	プログラム
13:30~15:30 (120分)	<p>意見交換：都道府県・指定都市社協の事業・活動と広報の課題 (1) 広域における広報の目的と展開方策 (2) 総合的な相談・支援と広報の展開方策</p>

12. 申込み方法

- (1) 別添「参加・宿泊申込書」に必要事項をご記入のうえ、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」へFAXにてお申し込みください(添書不要)。参加券等につきましては、セミナー1週間前を目途にご送付いたします。
- (2) 宿泊の手配を希望される方は、参加と合わせて申込書の必要事項にご記入ください。
- (3) 参加取り消しのご連絡についても、「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」へFAXにてご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 参加費につきましては、入金後ならびに8月17日(月)以降の取り消しについては、資料の送付をもって代えさせていただきますので、あらかじめご承知おきください。
- (5) 都道府県・指定都市社協の方も本セミナー含めて全日程ご参加いただくことを原則としています。

13. 個人情報の取り扱いについて

本セミナーの申込者に関する個人情報は、本会「個人情報の保護に関する方針（プライバシーポリシー）」に基づき、下記により適切に取り扱うこととし、他の目的で使用することはありません。

なお、本会プライバシーポリシーは、本会ホームページに掲載しております（<http://www.shakyo.or.jp/>）。

- (1) 「参加申込書」に記載された個人情報は、本セミナーに係る企画、参加券等の送付、参加者名簿の作成・管理等、本セミナー関連のみの目的で使用させていただきます。
- (2) 参加者相互の交流、情報交換を円滑に行うことを目的として、参加者名簿を作成し、当日、参加者に配布します。参加者名簿には、都道府県名、ご氏名、所属機関等、役職を掲載します。

14. 申込・問合せ先

【参加申込先及び宿泊等に関するお問い合わせ】

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店（担当：波多野）
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL:03-3595-1121 FAX:03-3595-1119

【セミナーの内容等に関するお問い合わせ】

社会福祉法人全国社会福祉協議会 政策企画部 広報室
担当：福野、浄閑
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL:03-3581-7889 FAX:03-3580-5721
Mail:z-koho@shakyo.or.jp

平成 27 年度 社会福祉法人広報強化セミナー

参加・宿泊・昼食のご案内

セミナー参加費 参加者1名につき 10,000 円

宿泊のご案内 宿泊設定日:8 月 31 日(月)

宿泊料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です

申込記号	宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金	最寄駅(会場より)
A	新橋愛宕山東急REIホテル	シングル	13,900 円	地下鉄銀座線「虎ノ門」駅より 徒歩 7 分 (会場より徒歩約 12 分)
B	銀座キャピタルホテル	シングル	10,800 円	地下鉄日比谷線「築地」駅より 徒歩 5 分 (会場より地下鉄利用にて約 20 分)

※部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。

※満室となりました場合は近隣の他ホテルをご案内させていただく場合がございます。ご了承ください。

昼食のご案内 9/1(火)の昼食手配を承ります。ご希望の場合は申込書にてお申込みください。

注)2 日目の「都道府県・指定都市社協 広報担当連絡会議」にご出席の方が対象となります。

昼食代 1,250 円(お茶付・税込)

参加申込および送金方法

- ① 申込書に必要事項をご記入の上、FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。
- ② 開催日の1週間前に参加券および振込依頼書をご郵送させていただきますので、到着後費用送金のお手続きをお願いします。

申込締切日 平成 27 年 8 月 10 日(月) ※ただし、定員(100 名)となり次第締切となります。

申込後の変更・取消について

お申込み後に変更・取消が生じた場合は、お申込みの際の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、FAXにて「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」にご送信ください。

- ① 参加取消について
参加費入金後ならびに 8/17(月)以降の取消については、資料の送付をもって代えさせていただきますので予めご承知おきください。
- ② 宿泊・昼食の取消につきましては取消日により下記の取消料を申し受けます。ご了承ください。

取消日	14-8 日前	7-2 日前	前日	当日 12:00 まで	当日 12:00 以降 および無連絡
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
昼食	無料	100%			

※受付時間外の変更・取消のご連絡は翌営業日での受付扱いとさせていただきます。ご了承ください。

申込書送付・お問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビルLB階

電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

担当 波多野・山辺 受付時間 平日 9:30-17:30 土日祝日休業

平成 27 年度 社会福祉法人広報強化セミナー

参加・宿泊・昼食申込書 (8/31-9/1 開催)

<申込締切日>

8月10日(月)必着
定員 100名(先着順)

新規申込 ・ 内容変更 ・ 参加取消

申込日 月 日

参加申込

都道府県・指定都市		社協名または法人名・施設名	
フリガナ	部署名	職名	
参加者氏名			
参加希望コースに○をつけてください(いずれか一方)。 I. 社協職員コース ・ II. 施設職員コース		情報交換会 8/31(月) 17:30~18:30 参加 ・ 不参加	
参加券等送付先 ※郵便番号・住所は正確にご記入をお願いします			
郵便番号			
住所			
電話	FAX	申込担当者	様
※都道府県・指定都市社協担当者の方は下記欄にもご記入ください。			
9/1(火) 13:30~15:30 「都道府県・指定都市社協 広報担当連絡会議」への出欠確認		出席 ・ 欠席	
9/1(火) 昼食申込(12:30~13:30 昼食休憩時)		申込する ・ 申込しない	
備考欄			

宿泊申込

部屋数に限りがございますのでご希望にそえない場合がございます。予めご了承ください。

申込記号※ (ご希望に○印) A ・ B 宿泊日 8月()日より()泊

※申込記号は「参加・宿泊・昼食のご案内」をご参照ください。

費用計算欄

申込内容に基づく費用計算をお願いします(8/31 情報交換会参加費 500円は当日会場にて集金します)

①参加費	②昼食代(1,250円)	③宿泊代	費用合計(左記の合計額)
10,000円	円	円	円

お申込み先
お問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野・山辺

FAX 03-3595-1119 添書は不要です

電話 03-3595-1121 受付時間 平日 9:30~17:30 土日祝日休業

変更・取消が生じた場合は本申込書を変更箇所がわかるよう修正の上、再度FAX送信をお願いします